

四天王寺たまつくり苑

四天王寺たまつくり苑は、『良い施設』を目指します。
私達の目指す『良い施設』とは、単に経営上の数字がよいということではなく、たまつくり苑を取り巻くすべての人々が、たまつくり苑をさす会話の中において、『良い施設』と言って下さる施設を目指します。

～具体的な事業活動～

- (1) 施設また在宅において、安心して生活ができるよう、スタッフの自己研鑽を継続し、スタッフ間で情報共有を徹底し、信頼し合える取り組みを行います。また、事故を予防し、心身の健康を保ちながら安全な暮らしの継続を重点にスタッフ個々の意識を高めます。
- (2) これまでの企画を状況に合わせて見直しつつ、コロナ禍でも楽しく、面白い、季節にこだわった企画、ご利用者の期待に沿う催しを考え実施します。楽しみを感じることで生活意欲に繋がる取り組みを行います。
- (3) 地域の高齢者の方々の身近な存在となり、各関係機関と連携し、地域で見守る取り組みを継続します。また、施設の活動を多くの方に発信し、選ばれ、信頼される施設を目指します。
- (4) 開設24年が経過するため、基幹設備などの修繕や入替を計画的に実施していき、安全なサービス提供が維持できるようにします。

～改善活動～

- (1) 怪我やADLの低下を招く転倒事故を予防し、ご利用者個々の動作や個性を理解した支援を念頭に日々のケアを行います。スタッフ間の役割や個々の目標を互いに共有しながらコミュニケーションをとることで、個々の知識、技能の向上を図ります。
- (2) 様々な働き方、人財を得ながら職場環境が変化する中で、利用者サービスに楽しみとやりがいを感じ、心身共に健康に働けるよう、仕事の質を見定めながら時間外勤務の減少や役割分担を常に考え「仕事と生活の調和」を実践します。地域の飲食店などと連携しながら、地域への貢献にも力を入れていきます。
- (3) 在宅のご利用者や住民の方にとって、地域で元気に暮らせる生活環境を考え、サービスだけでなく、必要な制度や地域資源に繋げる取り組みを行います。